

## あわみなと通信

暮らしを支える港湾と空港の話

## 報告 リフレッシュ瀬戸内

「リフレッシュ瀬戸内」とは、「受け継ごう きれいで豊かな瀬戸の海」を合言葉に、瀬戸内海沿岸の国、県、市町村等の関係機関で構成される「瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会」の事業として、地元住民や企業、団体等多くのボランティアの参加により、平成5年から毎年行っている海岸清掃活動です。活動期間については、例年2ヶ月（6月1日～7月31日）の海水浴期間前を対象として実施していたものを、昨年は強化年として、海水浴期間後も含む3ヶ月（6月30日～8月31日）に延長したところ、瀬戸内海沿岸322ヶ所、62,615人の参加を受け、約514トンのゴミを回収し、例年以上の効果が現れました。今年も、引き続き6月～8月の3ヶ月間を取組期間とする予定です。

当事務所では、6月2日の鳴門市大毛海岸での清掃活動と、6月5日の阿南市北の脇海岸、6月13日の小松島市横須・金磯海岸での清掃活動に参加しました。大毛海岸では、幼稚園児、小学校児童を中心に、プラスチック、空き缶、ペットボトル、花火等のゴミが集められました。また、北の脇海岸、横須・金磯海岸では、清掃活動を行うとともに、当事務所の海面清掃船「みずき」を参加させて海上からも啓蒙活動を行い、多くの方々に海岸の美化について興味を持っていただけたと思います。小松島市では清掃活動と同時に地元の漁業組合の協力によって海水浄化のための「アサリの放流」が実施されました。今後もこういった活動に積極的に取組み、多くの人々に参加してもらうことで、将来生まれてくる子供たちに、より美しい海岸を引き継ぐことが出来ればと考えています。

※7月には徳島市小松海岸、阿南市今津海岸、出島海岸でも休日を利用して、地元の自治体とボランティア団体などによって清掃活動が行われる予定です。



◆ 鳴門市 大毛海岸（6月2日）

◆ 阿南市 北の脇海岸（6月5日）

◆ 小松島市 横須・金磯海岸（6月13日）

## INDEX▶

- みなと報告／リフレッシュ瀬戸内 ..... 1
- みなとインフォメーション／浅川港 ..... 2
- なるほどみなと講座／徳島県のフェリー貨物 ..... 3
- みなと通信／小松島ビジターハーバーフェスティバル、みなとまつり ..... 4

平成21年度新規着工

# 浅川港海岸「徳島県海陽町」

海岸保全施設整備事業  
(高潮対策)



浅川港海岸は、徳島県南部に位置し、地形的に三方を山で囲まれた典型的なV型港湾であるため、過去幾度も津波による災害に見舞われており、昭和21年発生 of 南海地震時には死者85名、家屋の全壊及び流出322戸の甚大な被害を被っています。

当海岸はこれまで、過去の昭和南海地震に対応できるよう整備が進められてきたところですが、徳島県防災計画では想定地震を、今後30年以内に50～60%の確率で発生すると予測されてい

るより規模の大きな東南海・南海地震に見直し、県は平成21年度から新たに浅川地区の海岸保全施設の整備に取りかかっています。

具体的には、津波による市街地への浸水被害の発生を抑制するため、護岸の改良工事などを行います。人命はもちろん、暮らしやまちの生活基盤を守るために海岸保全施設は重要な役割を担っています。

写真の沖(奥側)に見えるのは、平成18年度に完成した津波対策のための湾口防波堤です。

現在は、写真手前側の陸域の胸壁(改良)などの整備を進めています。

## 整備概要

- 整備内容 胸壁(改良)  
護岸(改良) 約1700m
- 整備期間 平成21年度～平成25年度

## 整備効果

- 東南海・南海地震発生時の、津波による被害軽減を図るため、第1波の津波高さに対応した施設整備を行い、住民の避難時間を確保します。  
(津波シミュレーションによると、浅川地区では地震発生から約1時間後に来襲する第3波が最大の波高となるようです。)

# こまぼんのなるほど！ みなと講座

～港湾・空港のことをもっと知っていただくために～



ぼくの名前は「こまぼん」。小松島港湾・空港整備事務所のマスコットキャラクターだよ。タヌキの耳としっぽが目印。一般公募によって名前がつけられたんだ。

## 第17回 徳島県のフェリー貨物

徳島県内には2つのフェリー航路が就航しています。1つは、長距離フェリーで東京、徳島、北九州を結んでいるオーシャン東九フェリー、もう一つは、徳島と和歌山を2時間で結ぶ南海フェリーです。今回は、オーシャン東九フェリーとその航路別の主要な貨物について紹介します。

### ● オーシャン東九フェリーの諸元

船長	166.0m
船幅	25.0m
満載喫水	6.37m
積載台数	12mトラック 120台
乗用車	75台
旅客	148～401名
総トン数	約11,500トン
馬力	28,800PS
航海速度	21.5ノット



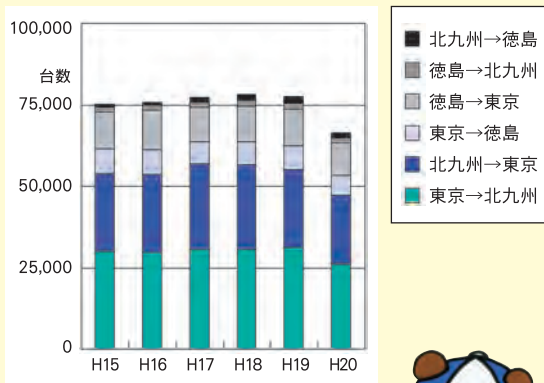
徳島と東京、北九州を結ぶオーシャン東九フェリー

### ● オーシャン東九フェリーで運ばれる貨物



それぞれの区間で運ばれている主要な貨物を調べると、その地域の特徴がわかります。例えば、徳島から東京に運ばれる紙製品は、地元徳島県阿南市に工場をもつ王子製紙の商品が東京（首都圏）で大量に消費されていることの現れです。主に印刷用に使われる紙だということです。

### ● 航路別貨物量の推移



### モーダルシフトで環境対策



CO2削減!



大鳴門橋、明石海峡大橋によって徳島県は本州と陸続きになりましたが、フェリー航路は、徳島にとって、東京方面、九州方面への欠かすことのない重要な海の物流ルートです。フェリーによる輸送は、トラックによる輸送に比べ、CO2の削減にも効果があり、地球温暖化対策に貢献しています。

報告

## 小松島 ビジターハーバー フェスティバル

開催日 **5 / 10**

小松島みなとオアシスでは、恒例になっておりますビジターハーバーフェスティバルを、5月10日に開催しました。

今年は、屋外フリーマーケット、特産物販売、コンサートの他、徳島インディゴソックスの選手との握手会や、ヒーローショーなど子供向けイベントもあり、また、海上では県内外の10艇のヨットがレースを展開して大変賑わっていました。

当事務所も港湾業務艇「しまかぜ」による海からのみなと見学会を開催し、徳島小松島港の役割などを紹介しました。

今後も機会を見つけて、みなとオアシス活動に協力し、地域や港の振興に貢献していきたいと思っております。

主催：NPO法人 港まちづくりファンタジーハーバーこまつしま



告知

## 小松島 みなとまつり

開催日 **7 / 19 - 7 / 20**

毎年恒例の小松島みなとまつりが、7月19日～20日に開催される予定です。大花火大会や阿波踊り演舞など多彩な催しものを中心に、本港地区は多くの人出で賑わいます。

当事務所も協賛行事として、20日に海面清掃船「みずき」の一般公開、港湾業務艇「しまかぜ」によるみなと見学会などを予定し、海洋環境や港の重要性などを皆様に広く知ってもらい、関心を深めて頂こうと思っております。また、当日は赤石地区において海上自衛隊の護衛艦の一般公開などが実施される予定です。

主催：小松島みなとまつり実行委員会



読者のみなさん、こんにちは。事務所長の河西です。

平年より少し遅くなりましたが、全国的に梅雨入りとなりました。各地のダム貯水率向上を願いつつも、近年、相次いでいるゲリラ豪雨による被害の発生が懸念されます。みなさん、防災の備えは大丈夫でしょうか？

少し前の新聞記事によれば、気象庁がゲリラ豪雨対策として、7月より気象レーダーによる降雨域の観測間隔を、これまでの半分の5分間隔に縮める事により、大雨警報などの発表の迅速化に努めるとの事です。大雨や台風の発生自体を防ぐ事はできませんが、事前の備えはもちろん、いち早く正確な情報を入手する(あるいは伝える)事が、被害を少なくするための基本ではないでしょうか。

梅雨が明ければ次は台風シーズン到来となります。当事務所では、徳島小松島港の沖合で常時、波浪観測を行っており、そのデータはインターネット上で無料公開されています。『ナウファス』という名称で検索すれば、簡単にご覧頂けますので、是非ご活用頂ければと思います。

小松島港湾・空港整備事務所長 河西 博



NAGI

## 出前講座の申し込み受付中！

当事務所では、海と空の「みなと」のこと、また当事務所の仕事について、広く皆さんに知っていただくために、出前講座(みなと学習、環境学習、防災学習)を開講しています。

楽しく学べる当事務所の出前講座、現場見学会のご依頼を受け付けています。



出前講座、現場見学のお問い合わせは・・・

当事務所  
TEL **(0885)-32-3357**

ホームページ 「暮らしを支える港湾と空港の話」  
<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/komatsushima/>  
よりお問い合わせください。